

アナログアキュライザーの導入(4)
—SWD-DA20 への適用(3)—

1. 始めに

前報(3)に引き続き、SWD-DA20 への適用を行います。

2. アナログアキュライザーの試聴方法

今回は、アナログアキュライザーとデジタルアキュライザーDACU-500 の併用を検討します。

アナログアキュライザーAACU-1000 を DA コンバーターSWD-DA20 の RCA 出力端子に装着します。また、デジタルアキュライザーDACU-500 は DA コンバーターSWD-DA20 のデジタル入力端子に装着します。なお、SWD-DA20 には、GPS-777 から 44.1KHz のクロックを入力します。



再生経路は次のとおりです。

SWD-CT10→【S/PDIF】→DACU-500→SWD-DA20→AACU-1000→【RCA】
→DA-3000→【SDIF】→Brooklyn DAC+→【RCA】→P&G フェーダー
→【RCA】→しなの音蔵 300B シングル

音源は、CD トランスポート SWD-CT10 により、次の報告にある最近購入の CD からいくつかの曲を適宜選択して再生しました。

[ディスコグラフィー2019No.151](#)

[ディスコグラフィー2019No.152](#)

[ディスコグラフィー2019No.153](#)

[ディスコグラフィー2019No.154](#)

[ディスコグラフィー2019No.155](#)

[ディスコグラフィー2019No.156](#)

[ディスコグラフィー2019No.157](#)

[ディスコグラフィー2019No.158](#)

[ディスコグラフィー2019No.159](#)

3. アナログアキュライザーの試聴結果

最初に、前報(2)と同様に AACU-1000 を装着し、ついで DACU-500 を装着します。CD を再生しながら、AACU-1000 の有無および DACU-500 の有無の効果を確認します。

まず、AACU-1000 無、DACU-500 無の状態では、入門用の CD トランスポートと DAC の組み合わせですが、意外に聴きやすく、ざっと聴き流すには十分と言えるクオリティです。

ここに AACU-1000 を装着しますと、音楽を聴きこむには素っ気ないところがありましたが、躍動感が出て音楽の表情が豊かになります。

さらに DACU-500 を装着しますと、音の芯がしっかり出て一段と音楽の表情が豊かになり、イザイやヴァイオリンやベートーベンの弦楽四重奏など、厳しい音楽の鑑賞にも耐えられるようになります。

4. まとめ

アナログアキュライザーAACU-1000 を城下工業の DA コンバーターSWD-DA20 の出力端子に装着する効果に加えて、デジタルアキュライザーDACU-500 との併用効果を認めました。

以上